別記様式第２号

機器センター装置有償利用申請書（成果非公開用）

　年　　月　　日

　大学共同利用機関法人自然科学研究機構

　分子科学研究所長　殿

　下記のとおり貴研究所の装置を有償利用したいので申請します。

また，実施にあたり，万一の傷害等の保障に関しては，申請者と申請者の所属機関においてすべての責任を負うことを誓約します。

記

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 申請者 | 氏名 | |  | |
| 所属・職名 | |  | |
| 住所 | | 〒 | |
| 連絡先 | | TEL　　　　　　　　e-mail | |
| 企業種別（※） | □　大企業　　□　中小企業　　□　その他 | | | |
| 分野・業種等（※） | （１～２５のうち該当する番号を記入） | | | |
| ※企業種別、分野・業種等は分子研HP( http://nanoims.ims.ac.jp/utilization\_02.html ）を参照の上、ご回答してください。 | | | | |
| 研究課題名 |  | | | |
| 利用希望装置 |  | | | |
| 利用希望期間 | 年　　月　　日　～　　　年　　月　　日　（２週間以内） | | | |
| 利用希望日数及び時間数（見込み） | 日間（　　時間） | | | |
| 放射線業務従事 | □有　（注）有の場合は「放射線業務従事承認書」を提出してください。  　　□無 | | | |
| 寒剤の利用 | ヘリウム：　□有　□無　、　窒素：　□有　□無 | | | |
| 研究の具体的方法 |  | | | |
| 申請者の所属機関における承認  （申請者の所属機関が本申請を承認していることについてご記入ください。） | 承認者氏名 | |  | |
| 所属・部署 | |  | |
| 職名（役職） | |  | |
| 共同利用研究者  （上限５名まで） |  | 氏名 | 所属 | 職名 |
| １ |  |  |  |
| ２ |  |  |  |
| ３ |  |  |  |
| ４ |  |  |  |
| ５ |  |  |  |
| 不正防止に関する  誓約 | 申請者及び共同利用研究者は、貴研究所の装置の有償利用にあたり、以下のガイドライン等を理解し、これらのガイドライン・方針・規程、自身が所属する機関の規則、関連する法令等を遵守し、研究活動における特定不正行為（捏造、改ざん、盗用）、及びそれ以外の不正行為（不適切なオーサーシップ、二重投稿等）を行いません。  （１）研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン（平成２６年８月２６日文部科学大臣決定）  http://www.mext.go.jp/b\_menu/houdou/26/08/\_\_icsFiles/afieldfile/2014/08/26/1351568\_02\_1.pdf  （２）大学共同利用機関法人自然科学研究機構研究活動上の不正行為を防止するための基本方針（平成２０年２月２８日決定）  https://www.nins.jp/site/rule/1024.html  （３）大学共同利用機関法人自然科学研究機構における研究活動上の不正行為への対応に関する規程（平成２０年２月２８日自機規程第７４号）  https://www.nins.jp/uploaded/attachment/3157.pdf  以上について、誓約する場合はチェックを入れてください。  　□　誓約します。 | | | |
| 安全管理に関する  誓約 | 申請者及び共同利用研究者は、貴研究所の装置の有償利用にあたり、分子科学研究所安全ガイド（<https://www.ims.ac.jp/guide/safetyguide.pdf>）を理解し、これらのガイドライン、自身が所属する機関の規則、労働安全衛生法等の関連する法令等を遵守し、安全と環境を常に意識しながら、研究活動における事故・災害の発生防止に努めます。  　以上について、誓約する場合はチェックを入れてください。  　□　誓約します。 | | | |
| 希望事項 |  | | | |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 記載不要 | センター長 | 担当者 |
|  |  |